

市民への大增税は許せない！

小泉悪政にノーという市政を



小泉内閣の悪政で、不良債権処理による中小企業つぶし、リストラ支援による失業者の増大で国民のくらしは大変です。

また、年金や医療などの社会保障改悪や定率減税の縮小で、2年間で7兆円もの負担増です。

その上に消費税大增税が計画されています。松原市政は、小泉「構造改革」路線に忠実、財界言いなりで、国の財政支出を削減するための「三位一体改革」に迎合し、財界の要求にそって自治体業務を営利企業に開放する、市政の変質を進めてきました。

市民が主人公の清潔な市政を築くために、小泉内閣の悪政押し付けにキッパリとした姿勢をとる名古屋市政の実現が必要ではないでしょうか。

憲法9条守ろう

イラク派兵の自衛隊はただちに撤退を

小泉内閣が憲法9条をふみにじてイラクへの自衛隊派兵を続け、憲法そのものをかえる動きが急を告げています。憲法9条は「アメリカの押しつけ」ではなく、日本の宝です。日本を「戦争をする国」にしてはなりません。イラク支援の名目での戦争への協力はやめ、スマトラ沖大地震被災者支援を行えの声も広がっています。



名古屋を変えよう。くらし優先へ

キーワードは

くらし・参画・次世代

生協のお母さんたちと一緒に日々のくらしを守る仕事をしてきたくれまつさん。消費税増税反対や平和運動に参加し、「イラク日本人質事件」の際には、マスコミ関係者と協力して人質解放を徹夜で努力するなど市民運動のみなさんと共同を進めてきました。

いま、市民のくらしがとてみたいへんになっています。こんな時に現市長は大型事業を聖域にしておいて、市民生活に関わる大切な施策をばっさり切り捨ててきました。腐敗やムダづかいをなくすこと、市長から一般職員まで「市民のための市政」で一致することができれば、限られた財政のなかでも市政を大きく変えることができると思います。

子どもやお年寄りもそうですが、30代、40代の新しい世代が展望をもてる社会を一緒につくっていきましょう。



松原市長は、市民の暮らし、福祉をバツサリ切り捨てましたが、一方でフジチクの不正などにはきっぱりとした態度がとれません。悪政のおおもとである小泉「構造改革」やイラクへの自衛隊派兵、憲法改悪の動きにも一言もありません。みんなが力をあわせて市政を市民の手にとりもどしましょう。

- ◆若者からお年寄りまで豊かに住み続けられる名古屋に
- ◆仕事も商売も安心のまちづくり
- ◆財政をたて直し、清潔で開かれた市政運営に
- ◆市民参加で全国に誇れる名古屋に



くれまつさんは こんな人



くれまつ佐一さんは、これまで消費者運動、学童保育、消費税増税反対や平和を守るとりくみなど、幅広い市民とともに要求運動のリーダーとして活動してきました。



女性がいつまでも働き続けられる社会づくりに

女性の地位向上と安心して働き続けられる環境づくりには、役所が先頭になって進めなければ企業も“本気”にならないと思います。くれまつさんに期待します。
石村ひろ江（労働者）



福井県の水害支援ボランティアに参加したくれまつさん



青年の雇用「連絡会」を結成しトヨタや中電などに高卒採用せよと交渉

子ども大好き 学童保育の充実に奮闘

くれまつさんは、学童保育の父母会・会長などの役員を務めてきました。学童を通じ、働くお母さん達の声や子ども達のすこやかな発育を願って、いつも真剣でした。ガンバッテ下さい。
田村一志（学童保育関係者）

パート職員を応援 働くものの力強い味方

パートに労組がない時代、組織化や運営に尽力されたくれまつさん。愛労連でもパート、臨時などの非正規労働者のくらしと権利を守る立場でいつも一緒に悩み、解決をめざし共に運動してきました。“なごや”をぜひ、変えて下さい。
宮垣加代子（パート労働者）



プロ野球労組のスト支援運動で先頭に立ちました。



食の安全にこだわり

私が生協に入った時の良き先輩・上司でした。いまでは、あたり前となった絞りたて成分無調整の牛乳をとりいれたり、鮮魚の仕入れで目きき能力ピカイチなど、食の安全と健康問題への“こだわり”は、くれまつさんに教えていただきました。
中西芳夫（生協職員）

あなたも“なごや改革宣言”の「マニフェスト」づくりや「くれまつスタッフ」に参加しませんか？

お申込みは FAX 052-916-4189
E-mail: voice@n-kakusin.jp

みんなの市政

2005年1月号外 「名古屋・革新市政の会」の見解を紹介します。
名古屋市北区柳原3-7-8 名古屋・革新市政の会
TEL 052-916-2148 FAX 052-916-4189
URL: http://www.n-kakusin.jp/ このチラシは市民の募金でつくられています。ぜひカンパをお願いします。

ロゴマークを募集中 しめ切り 2月15日



だまっではいられない!

たった90坪で21億円のムダ
市長の退職金 **4年間で4800万円**



■福祉・教育予算を大幅に削減

松原市長は、4年前の公約「福祉の充実」をなげすて、敬老バス有料化、国保の改悪など、福祉を大幅に後退させました。保育料引き上げなど市民負担増を押しつけ、学校では予算削減で廊下の蛍光灯を減らすなどガマンも限界です。



大型開発に税金、大もうけの企業に補助金

大型公共事業で借金が増え続けているのに、トヨタ優遇の駅前再開発など、ムダ・浪費の大型開発を続け、大規模な企業誘致に熱中しようとしています。



90坪を21億円で市が買った土地(堀川・納屋橋)

汚職腐敗まみれの市政

道路清掃談合事件、日歯連事件、さらにフジチク問題など、相次いだ政治腐敗事件への対策も不十分です。

■元気なのはトヨタだけ

今の名古屋はトップ企業中心の駅前開発や都市再生・市街地整備、大型店の24時間営業などで、地域商店街の衰退や環境の悪化など、人間らしく生活していくための基盤が壊されています。

やる気がある業者までつぶされる

「元気な名古屋」といっても、市内の事業所は次々と減少し事業所の99%を占める中小企業には先行き不安が広がっています。野放しの大型店出店で商店街はさびれる一方です。



■「採算優先」の市政に変質

自治体を「株式会社」、市民を「お客」と言い、採算最優先、受益者負担重視の市政運営をすすめ、財界いいなりで市民との「協働」は口先だけです。

形だけの「市民参加」でゴマカシ

市民との合意も得ず、形だけの「市民参加」で市民病院の統廃合計画や環境破壊の道路建設を強行しています。



2005年4月
名古屋市長選挙

若さ 実直 行動力
(48歳)

くれまっ さいち 佐一

なごや改革宣言

暮らしを第一に憲法を生かす市政を

《経歴》1956年生、守山区在住・78年 名古屋大学理学部物理学科卒業・同年 めいきん生協に就職・99年 日本福祉大学大学院に社会人入学、情報・経営開発研究科修士課程修了・01年 愛労連事務局長に就任・03年 名古屋地裁裁判所委員
《家族》妻、子2人。《趣味》山登り、読書、プラスバンド。《著書》生協への提言(桜井書店、共著)